

各位

『2022年度 九州支部マンモグラフィ技術講習会』開催のお知らせ

公益社団法人 日本放射線技術学会・九州支部

支部長 川田 秀道

九州支部では日本乳がん検診精度管理中央機構との共催で、乳がん検診と診療に携わる診療放射線技師のための講習会として、検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師の認定カリキュラムによる講義・実習、試験を行います。今期より、全体講義は e-learning を取り入れ、読影実習と試験はモニタを使用します。新しい形式での講習会で、これまで以上に現場での業務や精度管理に役立つ内容になるようスタッフ一同準備しております。ご応募お待ちしております。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、講習会を中止する場合があります。ご理解のほどお願いいたします。

記

1. 日程および開催会場

日時：2022年12月10日(土)～11日(日)

会場：熊本市国際交流会館

〒860-0806 熊本市中央区花畑町 4-18

2. 開催時間

12月10日(土) 8:45～18:45 (受付開始 8:30～)

12月11日(日) 8:30～11:40 (受付開始 8:10～)

* 講習会のプログラム編成によって、開始時間・終了時間が変更になる場合もあります。公共交通機関の予約に際しては、余裕をもってご予約ください。また、途中退室はできませんのでご了承ください。

3. 内容

- 1) 講義 e-learning による事前学習【乳癌の臨床・病理、読影の基本、マンモグラフィの基礎】
- 2) グループ実習【読影、撮影法、受講者持参の臨床画像評価、品質管理】
- 3) 検診マンモグラフィ撮影認定試験【読影、筆記】

4. 募集人員50名(更新対象なし)

(申込多数の場合は、日本放射線技術学会九州支部会員を優先とし、選考にて決定致します。)

5. 申込受付期間

2022年9月9日(金)～9月20日(火) 左記期間以降は受け付けません。

6. 応募条件

- ・診療放射線技師もしくは医師
- ・本講習会の日から6か月以内に精中機構主催又は共催の同様の講習会を受けていないこと
- ・受講決定後、規定期間以内に臨床画像（正常な不均一高濃度のMLO 1症例）・日常点検画像を提出できることが望ましい
- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、下記内容を承認をお願いします。
 - ◇ 本講習会は、NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構が示す開催要件を遵守して開催いたします。開催の要件については、精中機構のHPをご確認ください(<https://www.gabcs.or.jp/>)。
 - ◇ 最新のワクチン接種後6ヶ月以内であることが望ましいです。
 - ※ワクチン接種後6ヶ月以内の方は、最新の接種記録書のコピーを提出していただきます。
 - ※ワクチン接種後6ヶ月を超えた方および未接種の方は、講習会前1週間の体温記録を提出していただきます。
 - ※接種記録の提示または体温記録の提出ができない場合には受講ができません。
 - ◇ 所属施設の規定に従い、所属施設長に受講可否を、申込前に確認してください。
 - ◇ 講習会参加に関してのCOVID19 感染防止に関する同意書に該当事項がないことを確認していただきます。
 - ※「COVID19 感染防止に関する同意書」は受講決定者へお送りします。
 - ◇ 講習会当日は、検温の実施、マスク着用、手指の消毒等を受講生の皆さまにご協力をお願いする予定です。
ご協力いただけない場合は講習の途中であっても、受講をお断りする場合がございますので、ご了承ください。

7. 申込方法

下記フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/Nk3iz2vLfeJDwQ3T7>

- ✓ 後日講習会で提出いただく資料などをお送りしますので、**携帯アドレスでの登録は不可**とします。
- ✓ **申込受付完了のご連絡を一週間以内**に必ず致します。連絡がない場合は通信事故等により申込が完了していない可能性がありますので必ず下記までお問合せ下さい。
- ✓ 「受講申込回数」について
受講歴の有無ではなく今回までの技術講習会申込回数をご記入ください。（COVID19による中止となった講習会を含む）
- ✓ 受講経験ありの方のみ「試験評価：講習会開催年月日：会場名」の記入
最終受講講習会会場並びに日程をご記入ください。
わからない場合は、前回受講時に受け取られた受講票の日をご記入ください。
精中機構への受講者名簿を提出する際に必要となる項目です。
- ✓ 前回の講習会受講ならびに評価試験から姓名変更や勤務先（他県の場合は県名まで）の変更があった方は必ず通信欄に記載をお願いします。
- ✓ 申込に際し、記載における注意事項を確認の上、申し込みをお願いします。
記載不備の場合は、申し込みを受け付けません。

8. 受講可否の通知

申込締切り後、**10月3日(月)**までに受講の可否を連絡いたします。

受講申込時のメールアドレスにお送りしますので、**上記アドレスからのメールを受信可**にして下さい。

（期日までに結果が届かない場合には、下記アドレスまでお問い合わせください）

9. 受講料（昼食代は含みません）

日本放射線技術学会 九州支部会員 **30,000 円**

日本放射線技術学会 九州支部会員以外 **35,000 円**

* 事前振込制（支払方法は受講決定通知時にご連絡いたします。）

* 日本放射線技術学会 九州支部以外の地方支部会員も、**35,000 円**です。

10. その他

- 1) 本講習会は、3つのe-learning 式事前講義と7つのグループ当日実習にて行います。

限られた時間内での講義・実習ですので、下記テキストおよびその他必要と思われる参考図書を熟読、理解されご参加ください。グループ当日実習は、その知識があるものとして進行します。

また2日目には検診マンモグラフィ撮影認定試験を行います。

【必須】最新版をご準備ください

★ 放射線医療技術学叢書（14-4）「乳房撮影精度管理マニュアル」改訂版 定価 2,000 円

日本放射線技術学会事務局にてご購入ください

【参考資料】最新版をご準備ください

- ★ 「デジタルマンモグラフィ品質管理マニュアル」 医学書院
- ★ 「マンモグラフィによる乳がん検診の手引き」－精度管理マニュアル－ 日本医事新報社
- ★ 「マンモグラフィガイドライン」 医学書院
- ★ 「マンモグラフィ撮影～見てすぐわかるポジショニング～」小山智美 著 ベクトルコア

- 2) 講習終了者には受講証が、また、NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構より個人評価票が発行されます。評価 A・B のかたは機構のホームページに認定技師として氏名を掲載させていただきます。

- 2) 本講習会は、**NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構が示す感染対策を行い、共催要件を遵守し**開催いたします。今後の感染状況次第で、**急遽開催を中止**することをご理解いただきますようお願いいたします。最新の情報は必ず日本放射線技術学会九州支部ホームページにてご確認ください。

11. お問い合わせ

マンモグラフィ技術講習会専用メールアドレス mammo@jsrt-kyushu.org

公益社団法人 日本放射線技術学会 九州支部：白川 裕一（熊本大学附属病院）

お問い合わせは、上記メール以外受け付けません。また、受講の可否、選考基準に関するお問い合わせはお答えできませんのでご了承ください。